

岡歯会報



巻頭言

「医療の質・安全をキーワードに」

〈p1〉

百周年記念誌“誌名募集”

〈p8〉

異彩なこの人

「ゴルフへの思い」

〈p21〉

2007 2 vol.721

岡山県歯科医師会



目 次

巻頭言 安全で安心な歯科医療の提供と第5次医療法改正	
……………岡山県歯科医師会 医療管理部担当理事 竹下 信義	1
公告・予告 第119回(社)岡山県歯科医師会定時総会開催公告	2
第149回(社)岡山県歯科医師会定時代議員会開催予告	2
厚生労働大臣表彰 受賞	3
日本歯科医師会会長表彰 受賞	3
Open the 理事会	4
百周年記念誌“誌名募集”	8
百周年記念実行委員会 「捜しています、昔の資料を」⑤	9
県歯報告 岡山県歯科医師会 関連団体役員懇談会	10
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー (30)	11
社会保険部 平成18年度第9回社会保険部検討委員会報告	13
学術部 第134回岡山県歯科医師会学術集談会のご案内	14
報告	15
医療管理部 医療管理3年計画“桃太郎プラン”講演会	16
公衆衛生部 平成18年度岡山県学校歯科保健研修会 開催される	17
公衆衛生部からのお知らせ	18
岡山県教育職員互助組合健康診断について	18
摂食・嚥下リハビリテーション従事者研修会 第三回 初級コース 参加者募集のお知らせ	19
IT推進委員会 基金とのレセプトオンライン化に関する意見交換会	20
異彩なこの人 新見支部 名越 厚先生	21
リレー随筆 「麺好き」 倉敷支部 高務朋将	24
同好会だより 第26回全日本歯科医師テニス大会結果報告	25
同窓会だより 岡山大学歯学部同窓会 第2回リフレッシュセミナー	26
岡山県歯科衛生士会からののお知らせ	26
こちら編集室	27
お知らせ 日曜・祝日の開館予定日(2月・3月)	27
会員異動	28
事務局だより 2月の収納金	29
12月 会の動き	29
2月・3月 本会の予定	30
2月・3月 支部の予定	31

<http://www.odanet.org>.

■題 字 岡山支部 三浦 晰 先生

■表紙写真 「西大寺会陽」岡山県観光連盟提供



安全で安心な歯科医療の提供と 第5次医療法改正

岡山県歯科医師会

医療管理部担当理事

竹 下 信 義

第5次医療法改正は、平成18年6月21日、第164回通常国会において、「良質な医療を提供する体制の確立を図るための医療法等の一部を改正する法律」として成立し、平成19年4月1日から施行されることになりました。改正医療法の概要は(1)患者等への医療に関する情報提供の推進(2)医療従事者の資質の向上(3)臨床修練の対象の拡大(4)社会医療法人の創設(5)医療の安全の確保などがあげられます。この中の「医療の安全の確保」では、医療安全確保にかかる医療機関管理者の義務規定の対象が、歯科診療所等まで拡大されることになります。これは、今にも況して歯科診療所における医療安全管理体制の必要性を意味しています。

私たちは歯科診療で無意識に、あるいは意識して行っている院内感染防止対策、医療事故防止対策などを、より具体的体制、より形ある体制に確立させることが義務化されることになります。これは、厚生労働省が「患者、国民の視点に立って、安全、安心で質の高い医療サービスを提供するための改革に取り組むこと」を求めていることに対して整合するものでもあります。したがって、歯科医療に従事する私たちも「医療の質・安全」をキーワードに歯科医療の質を向上させ、安全を確保することを益々意識して行かなければならないことになります。

それでは、私たちはこの第5次医療法改正にどのように対応すればよいのでしょうか。一つの目標として“患者の安全を最優先に考える診療環境を定着させる”ことがあげられます。このために、各歯科診療所においても医療安全管理のための指針、マニュアルの作成、医療従事者に対する医療安全に関する研修の実施、ヒヤリ・ハット、医療事故、医事紛争、院内感染等の報告、そして医療安全支援センターとの連携により、歯科医療に関する苦情相談事例から国民との情報の共有などを行う必要があります。

これらの課題は、各歯科診療所が、単独で取り組むことは大変困難なことと思われます。今後、私たちはそれぞれの支部あるいは地域歯科医師会、そして岡山県歯科医師会と連携をとり、それらの課題に取り組んで行かなければなりません。そして、歯科医療の現場における医療安全、医療事故防止のための“安全管理”を確保すると同時に、事故発生時の対応としての“リスクマネジメント”も持ち合わせなければならない時代になってきています。

第119回(社)岡山県歯科医師会定時総会開催公告

本会第119回定時総会を3月25日(日)開催の第149回岡山県歯科医師会定時代議員会等が終了後、下記により開催致しますのでご通知いたします。

記

日 時 平成19年3月25日(日) 午後2時

ただし、当日開催の定時代議員会、福祉共済会代議員会が
終了次第開催いたしますので、ご了承をお願いいたします。

場 所 岡山県歯科医師会館 5階大ホール
岡山市石関町1-5

会議の目的 定款第41条第2項に規定されている報告
(平成19年度予算ほか)

第149回(社)岡山県歯科医師会定時代議員会開催予告

下記のとおり第149回岡山県歯科医師会定時代議員会を開催いたします。

記

1. 日 時 平成19年3月25日(日) 午前10時

2. 場 所 岡山県歯科医師会館 5階大ホール
岡山市石関町1-5

厚生労働大臣表彰 受賞

相 坂 俊 太 先生（岡山支部）

平成18年11月11日 長崎県で開催された第27回全国歯科保健大会に於いて、相坂俊太先生が長年に亘る歯科保健事業功労者として、厚生労働大臣表彰を受賞されました。

ご受賞を衷心よりお祝い申し上げ、先生の今後益々のご活躍とご健勝を心よりお祈り致します。

日本歯科医師会会長表彰 受賞

橋 本 健 一 先生（玉野支部）

平成18年11月11日 長崎県で開催された第27回全国歯科保健大会に於いて、長年に亘る歯科保健衛生の普及向上、改善および意識高揚等、実践活動に著しく貢献した功績により橋本健一先生が受賞されました。

ご受賞を衷心よりお祝い申し上げ、今後益々のご活躍を心よりお祈り致します。

Open the 理事長会

羅針盤

会 長 酒井 昭則



年末、年始にかけ10支部から忘年会、新年会のご案内を頂き、歓待を受けました。ご案内いただけることを本当にありがたく感じると共に、責任の重さを実感しています。こういった交流によって支部との連携を深めることが、会員の先生方と我々執行部との距離を近づける結果に繋がると信じています。社保検討委員会もそうですが、支部から県歯に人を出していただき、検討事項を支部に持ち帰り、支部の先生方に伝えていただくことによって県歯との距離が縮まります。この距離感の近さが会員の直接的な声として会務により良い影響を与えていると思います。特に忘年会、新年会では、お酒を酌み交わすことによって、批判や苦言が皮膚感覚で伝わってくるような刺激があり、それがエネルギーの源泉となるように感じています。

平成18年度 第30回
平成18年12月7日(木)
19:00～20:22

1. 会長挨拶

日歯広報に「桃太郎プラン」が出ていました。竹下理事ご苦勞様でした。新執行部で8ヶ月たち

ましたが、前6年間の専務としての意識が抜けきらないで皆さんには迷惑をおかけしている部分もあるように感じています。早く順応しなければならぬと思っています。また、他者に「先入観」を持ち、最初から聞く耳を持たないといったことのないように配慮してください。

2. 報 告

〔各部委員会〕

- (1) 広報部編集委員会 12月1日(金)
- (2) 医療管理部正・副委員長会 12月4日(月)
- (3) 学術部正・副委員長会 12月6日(水)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 都道府県歯科医師会事務長事務連絡会
12月1日(金)
- (2) ビーマックス（専門学校）との面会
12月2日(土)
- (3) 大阪歯科大学岡山県同窓会平成18年度懇親会
12月2日(土)
- (4) アンチ・ドーピング推進委員会 12月5日(火)

〔学院報告〕

- (1) 規則・規程集改定委員会 12月4日(月)
- (2) 第4回記念誌編纂委員会 12月5日(火)

3. 行事予定

本会行事	40件
学院行事	1件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 平成18年度日本歯科医師会歯科医師青色申告
会全国連合会評議員会の開催と出席依頼につ
いて

竹下理事

日 時 平成19年2月9日(金)

14:00～16:00

場 所 新歯科医師会館 1階 大会議室

- (2) 日本プライマリ・ケア学会第14回岡山県支部
会開催準備会の開催と出席依頼について

藤澤理事

日 時 12月19日(火) 19:30～

場 所 岡山衛生会館 5階 中ホール

- (3) 江草安彦先生叙勲祝賀会開催と臨席依頼について

祝電

日 時 平成19年 1月20日(土)

12:30～14:30

場 所 岡山国際ホテル 新館「瑞光の間」

- (4) 日本歯科医療管理学会平成18年度第1回生涯研修セミナーの開催と周知依頼について

会報に掲載告知

日 時 平成19年 2月4日(日)

10:00～15:30

場 所 東京歯科大学水道橋病院 血協ホール

- (5) 診療報酬等支払運営委員会の開催と出席依頼について

藤井副会長

日 時 平成19年 1月25日(木) 14:00

場 所 岡山県国保会館 4階 会議室

〔検討事項〕

- (1) 逢沢一郎年始会の開催と出席案内について

連盟対応

日 時 平成19年 1月5日(金) 15:00

場 所 ホテルグランヴィア岡山

- (2) レセプトのオンライン化について

支払基金の専門官を呼び情報収集会

IT推進委員, 社会保険部検討委員

日 時 12月22日(金) 19:30

場 所 岡山県歯科医師会館

- (3) 第134回岡山県歯科医師会学術集談会プログラム(案)について

閉会挨拶は鈴木常務理事

5. 閉 会 (黒住副会長)

今日の視点(藤井龍平)

本日の協議題に「レセプトのオンライン化につ

いて」が挙がった。その施行日は、H23.4.1.からと決まっている。今現在、県下会員中の約20%の医療機関がレセコンでなく手書き明細書を提出していると聞く。先の「領収証発行・ソフトの説明会」の時に、「内の子供は歯医者になっていないし、自分でパソコンを触ってみたが、なかなか覚えられないし、私らに辞めなさいと言うことかなあ・・・」と発言され案じておられた先生や奥様がいらっしゃった。まだ歯科医療ができるのに、保険制度医療に関わる歯科医業ができなくなるかもしれない。変な話である。このケースのような方々に、＜手を差し伸べなければ＞と、執行部では対策中です。ご安心を。

平成18年度 第31回

平成18年12月14日(木)

19:00～20:53

1. 会長挨拶

忘年会のシーズンです。各支部に招かれて感じる事は、我々執行部とのコミュニケーションを深めることで仲間意識の共有をより確かなものにお互いがしたいということなのかもしれません。年末の忙しい時ですので、交通事故には十分に気をつけてください。

2. 報 告

〔各部委員会〕

- (1) 常務理事会 12月7日(木)

- (2) 社会保険部検討委員会・忘年会 12月9日(土)

- (3) 広報部編集委員会 12月12日(火)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 井原支部平成18年度総会, 忘年会
12月8日(金)

- (2) 児島歯科医師会忘年会 12月9日(土)

- (3) 都窪歯科医師会忘年会 12月9日(土)
- (4) 岡山大学歯学部教授会懇親会 12月11日(月)
- (5) 日本学校歯科医会理事会・勉強会・年末懇談会 12月13日(水)
- (6) 岡山県学校歯科保健研修会講師懇談会 12月13日(水)
- (7) 岡山県学校歯科保健研修会 12月14日(木)
- (8) 岡山産業保健推進センター運営協議会 12月14日(木)
- (9) 社保集団指導 12月14日(木)

〔学院報告〕

- (1) 教務会議 12月12日(火)

〔その他〕

- (1) 検死 11月15日(水), 20日(月)
- (2) R S K (山陽放送) 生放送 12月13日(水)
- (3) 岡山東税務署と面会 12月14日(木)

3. 行事予定

本会行事	33件
学院行事	1件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 岡山県保険者協議会より「平成20年度からの特定健診・特定保健指導に係る研修会」の開催について

平岩理事

日 時 12月25日(月) 13:00

場 所 岡山コンベンションセンター

- (2) 玉島支部新年会の開催と出席依頼について
酒井会長, 大嶋専務理事

日 時 平成19年1月6日(土) 18:30

場 所 割烹 ^{ねもと}子元

- (3) 県南東部圏域救急医療体制推進協議会講演会の開催と出席依頼について

平岩理事

日 時 平成19年1月12日(金)

13:30~14:30

場 所 ピュアリティまきび

- (4) 平成19年度「あべ俊子新年互礼会」の開催と参加依頼について

連盟対応

日 時 平成19年1月8日(月) 12:00

場 所 津山鶴山ホテル 鶴の間

- (5) 岡山県小児保健協会第50回講演会の開催と共催(名義)依頼について

承認

日 時 平成19年2月3日(土)

10:30~16:00

場 所 岡山県岡山国際交流センター

国際会議場

- (6) 岡山県警察音楽隊「第13回ふれあいコンサート」の開催と臨席依頼について

警察歯科医会対応

日 時 平成19年1月27日(土)

14:00~16:00

場 所 岡山市民会館

- (7) 岡山県歯科衛生士会より新年会の開催と臨席依頼について

鈴木常務理事, 平岩理事

日 時 平成19年1月13日(土)

18:30~20:30

場 所 リットシティビル 2階

「HEALTHY CHINA 粋菜逢」

〔検討事項〕

- (1) 岡山県保険者協議会より「平成20年度からの特定健診・特定保健指導に係る研修会」の開催について

平岩理事

日 時 12月25日(月) 13:00

場 所 岡山コンベンションセンター

- (2) 定款・規則集の修正案について

- (3) 第4回「中規模県歯科医師会連合会」の開催と出席者並びに協議題の回報について

酒井会長，大嶋専務理事

日 時 平成19年 2月22日(木) 16:00

場 所 アルカディア市ヶ谷 7階「白根」

(4) 会館使用申込みについて

承認

日 時 平成19年 4月22日(日)

10:00～14:00

主 催 九州歯科大学同窓会

5. 閉 会 (鈴木常務理事)

今日の視点 (藤澤伸彦)

本日は，岡山県学校歯科保健研修会の開催日でした。会員の先生方のお手元にも届いている岡山県歯科医師会作製の【こども110番連絡所】ステッカーを大会の冒頭で会長より岡山県教育委員会へ3,500枚寄贈しました。岡山県学校歯科保健研修会の目的は，子供達の健やかな成長，こども110番では，子供達の安全。子供たちの健やかで安全な成長の一助になります事を願います。ステッカーは蛍光色の黄色ですごく目立ちますが，目立つ事こそが犯罪抑止へのアピールとなりましょう，どうぞ医院玄関先へ掲示してください。

**平成18年度 第32回
平成18年12月21日(木)
19:12～20:32**

1. 会長挨拶

16日(土)の例会・関連団体役員懇談会にご苦勞様でした。いい雰囲気だったように感じました。先日，本間税調会長が辞任されましたように自分も気がつかないが，指摘されて初めて気が付く事は多々あると思われしますので，十分にお含みおき下さい。

2. 報 告

〔各部委員会〕

(1) 広報部編集委員会 12月19日(火)

〔本会関連の研修会・会議等〕

(1) 例会・関連団体役員懇談会 12月16日(土)

(2) 第7回マウスガードカンファレンス
12月17日(日)

(3) 例会・学院・国保事務局忘年会 12月18日(月)

(4) 日本プライマリ・ケア学会第14回岡山県支部
会開催準備会 12月19日(火)

(5) 日歯理事会 12月21日(木)

(6) 中国歯科用品商協同組合岡山県支部と面会
12月21日(木)

〔学院報告〕

(1) 記念式典準備委員会 12月19日(火)

3. 行事予定

例会行事 49件

学院行事 11件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

(1) 平成18年度岡山大学歯学部謝恩会の開催と出席依頼について

酒井会長出席 (予定)

日 時 平成19年 3月23日(金) 19:00

場 所 ホテルグランヴィア岡山 4階

フェニックス

(2) 中国地区歯科医師会会長・日歯代議員合同会議の開催日程について

②で回答

日 時 ①平成19年 2月 4日(日)

12:00～ (昼食を取りながら)

②平成19年 2月 8日(木)

15:30～ (終了後夕食)

場 所 ホテルグランヴィア岡山 (予定)

(3) 平沼越夫を囲む県南新春懇談会の開催と臨席依頼について

連盟対応

日 時 平成19年 1 月21日(日) 11:30
場 所 ホテルグランヴィア岡山 4 階
フェニックス

- (4) 和気支部総会・懇親会臨席依頼について
三役・社保3名・西田連盟理事長

日 時 平成19年 3 月11日(日) 18:30
場 所 未定

〔検討事項〕

- (1) 第4回「中規模県歯科医師会連合会」提出協議
議題について

日 時 平成19年 2 月22日(木) 16:00
場 所 アルカディア市ヶ谷 7 階 「白根」
出 席 酒井会長, 大嶋専務理事
提出日 平成19年 1 月20日(土)

- (2) 本会会館使用申込みについて

いずれも承認

①日 時 平成19年 1 月20日(土) 19:00

主 催 明海大学同窓会

②日 時 平成19年 2 月17日(土)
19:00~20:00

主 催 歯誠会

- (3) 定款・規則集の修正案について【再掲】

若干修正 徳義規則（要検討）

5. 閉 会（伊丹常務理事）

今日の視点（東原慶和）

今年最後の理事会でしたが、酒井会長を始め理事の先生方にも風邪が蔓延していました。私も2～3年前ぐらいから、風邪を引き易くて治りにくいといった状態で、なんだか冬中咳き込んでいるような気がします。「風邪は万病の元」と昔から言われますが、その風邪が年々、病名を変えながら進化しているのに対し、我々の抵抗力は明らかに年々衰えています。皆さんも風邪には十分注意してください。

百周年記念誌 “誌名募集”

(社)岡山県歯科医師会設立百周年の記念誌を作成しております。

記念誌作成にあたり、「**記念誌名**」を募集します。

例)「旭川」,「吉備」,「絆」… etc。

支部名・氏名を明記してご応募ください。

連絡先：岡山県歯科医師会

TEL 086-224-1255 FAX 086-224-8561

E-mail okakensi@po9.oninet.ne.jp

係 草場



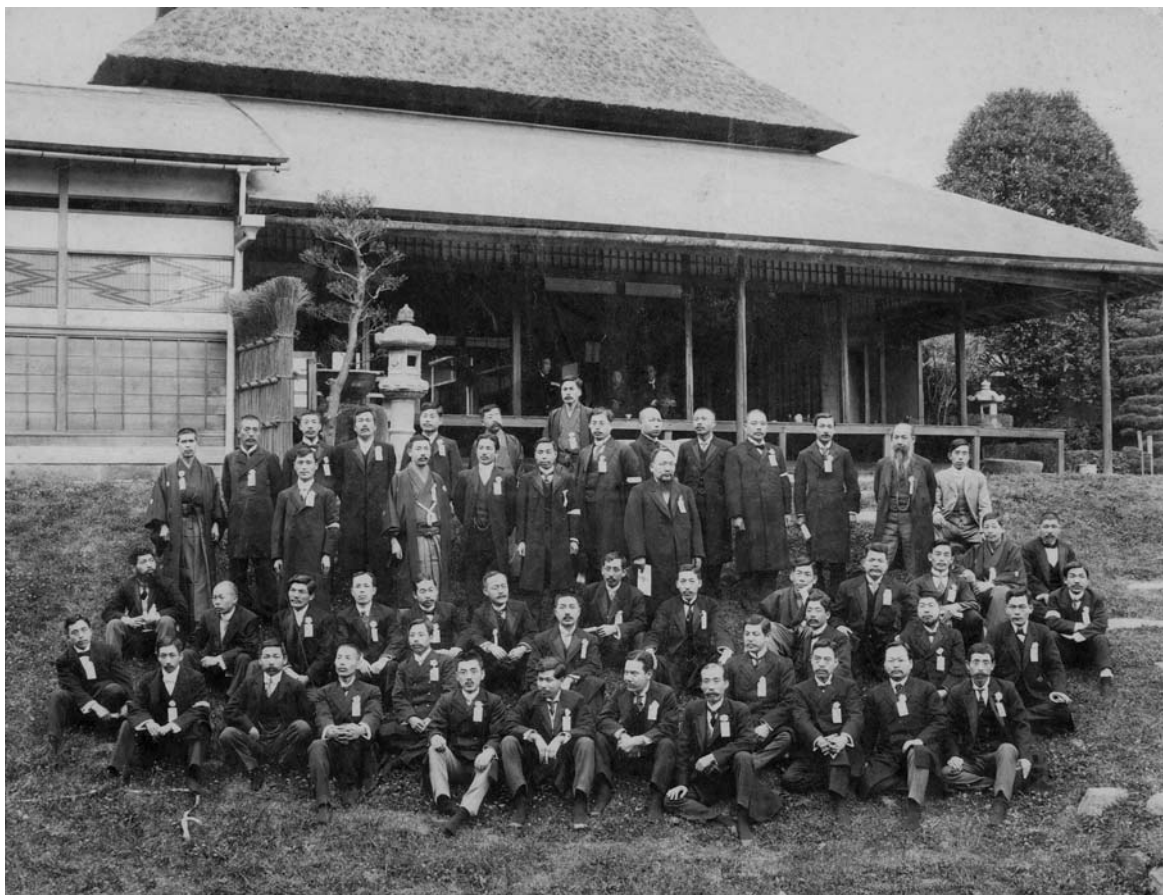
5

明治44年春，岡山の後楽園です

關西齒科醫會大會が開催されました

紋付羽織袴かフロックコートの盛装で，関西の9府県から参加した歯科医師60余名。いかに格式とプライドに満ちた「歯科医会」であったかがわかります。会場の鶴鳴館では午前中は岡山県歯科医師大会が開かれ，「貧民に施療券を出す件」「非歯科医取締方の件」を附議しました。午後より第12回関西歯科医会大会を開催し主催県を代表して寺本数衛会長が挨拶，続いて学術講演が10題行われました。岡山市の瓜生春太郎先生（後の第4代会長）が「時代と歯科医」と題して演説されましたが，幻灯機（スライド）も普及していない当時の講演会はどうな様子だったのでしょうか。それから17年後の昭和3年にはふたたび岡山市公会堂を会場に第27回大会が行われました。

<出席した岡山県の歯科医師14名>



2代会長・寺本数衛



3代会長・野々山勝平



4代会長・瓜生春太郎



7代会長・伊木熊男



木村乙三(倉敷)



淵野幸六(岡山)



井上岩衣門(笠岡)



森下 繁(倉敷)



水野常雄(早島)



西崎矩太(西大寺)



辻 正子郎(岡山)



亀岡元三郎(岡山)



赤尾 要(岡山)



石原力太(岡山)

—— 捜しています ——

社団法人岡山県歯科医会は本年（平成19年）が設立百周年となり，目下百周年記念誌を編纂中です。つきましては昔の歯科界に係るもの（写真・会誌・名簿・教材・器材・カルテなど何でも）がありましたらご一報下さい。

連絡先：岡山県歯科医師会 TEL 086-224-1255 係 草場まで

岡山県歯科医師会 関連団体役員懇談会

平成18年12月16日午後19時からホテルグランヴィア岡山に於いて本会と関連団体役員による懇談会が開催されました。年末の忙しい中にもかかわらず、96名の出席を得て意義のある会となりました。

懇談会は大嶋専務理事の司会のもと藤井副会長による開会の辞で始まりました。続いて西田歯科医師連盟理事長のエスコートで石井みどり氏が入場され、大きな拍手で迎えられました。

酒井会長挨拶

本日は、お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。岡山県歯科医師会執行部も新体制となり8ヶ月が経過しました。歯科界にとっては厳しい社会情勢の中、今日まで当初の目的達成のために活動を続けられましたのも、各関連団体のご協力の賜物と感謝しております。

さて本日は、歯科の世界から国政の場に進出しようとされている石井みどり先生が来岡されておられます。先生は、様々な問題に対して筋を通すべきところでは決して意見を曲げることのない方であり、歯科界の将来のために是非必要な方であると思われしますので、今後のご活躍を期待しております。



会長挨拶に続き、蒲生日歯連盟副会長から政治の問題についての説明があり、石井みどり氏の紹介がありました。



石井氏が登壇し、日歯の旧来の体制と現執行部、医療行政・国政についての持論を述べられ、自身の意欲を出席者に示されました。

県歯各部理事からのこども110番連絡所、100周年記念事業をはじめとする諸連絡が行われ、引き続き会食しながらの歓談となりました。それと並行して各支部長、警察歯科医会、歯科衛生専門学院、事務局、福祉共済会、歯科国保岡山県支部、歯科医師連盟それぞれの報告と挨拶がありました。

その後、低迷していると言われる歯科界を元気にしたいとの願いを込めて全員で“がんばろう！”コールをして、石井氏を会場から見送りました。

さらに齋藤参与、奥野日歯理事、原日歯監事、森脇顧問弁護士、妹尾顧問税理士からの挨拶の後、各関係団体相互の協力関係を確認し、黒住副会長の閉会の辞で盛会のうちに終了となりました。

(広報部 高橋 貢)

Monthly Dental News Review (30)

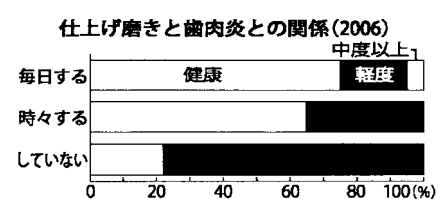
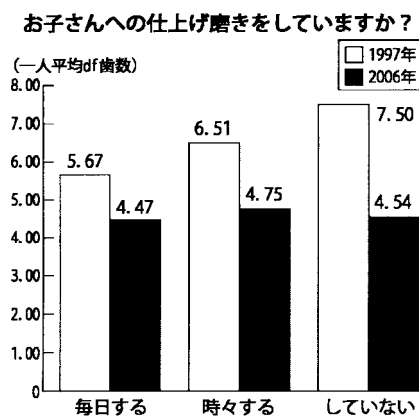
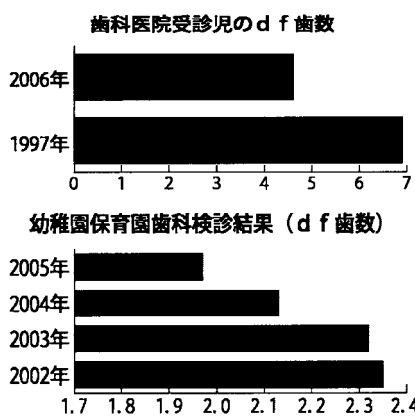
平成18年

12月12日(火) ▶経済財政諮問会議(議長・安倍晋三首相) 供給コスト低減を強調

平成19年度予算編成 基本方針で医療・介護の取り組み示唆

13日(水) ▶子供のむし歯12年で半減

浜松市歯が調査 高まる保護者の歯への関心



14日(木) ▶2025年国民医療費

日医総研が49兆円と推計……厚労省より16兆円低い試算

▶国保8月医療費

歯科は、件数 増も
金額4.4%減

国保歯科医療費件数及び日数

平成18年8月

		市町村		組 合	
			対前年比(%)		対前年比(%)
計	医療費(億円)	848	▲4.4	58	▲6.2
	件数(万件)	596	1.5	45	▲0.9
	日数(万日)	1,382	▲2.2	97	▲4.3
一般	医療費(億円)	428	▲5.6	54	▲5.6
	件数(万件)	315	▲0.3	42	▲0.4
	日数(万日)	713	▲3.9	90	▲3.7
退職	医療費(億円)	194	5.2	—	—
	件数(万件)	140	11.6	—	—
	日数(万日)	330	7.4	—	—
老人	医療費(億円)	226	▲9.3	4	▲13.8
	件数(万件)	142	▲3.1	3	▲8.3
	日数(万日)	340	▲6.7	7	▲11.7

15日(金) ▶診療報酬非課税措置

従来どおり存続

自由診療の軽減税率も

自民党は、平成19年度税制で調整が難航していた社会保険診療報酬にかかわる非課税措置と医療法人の自由診療等にかかわる軽減税率は医療側の要望が受け入れられ、従来どおり存続することで決着した。

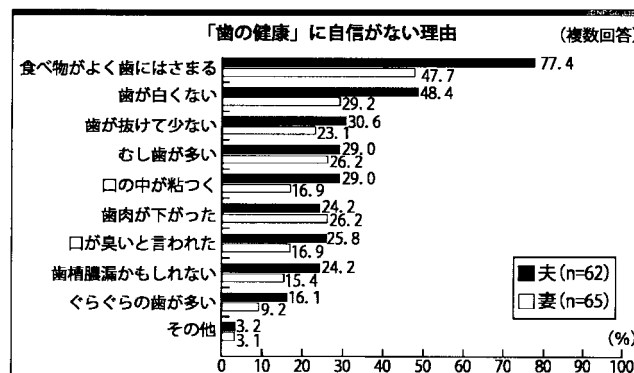
12月15日(金) ▶ 団塊世代の男性サラリーマン

(56～60歳)とその妻を対象

「団塊の世代と歯槽膿漏」

意識調査を実施

……ライオンが団塊世代調査



19日(火) ▶ 健康維持での心がけ

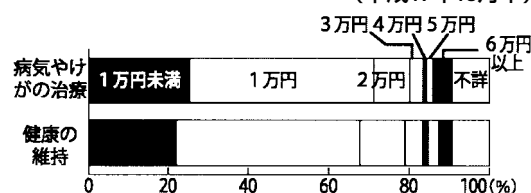
3人に1人が「食後の歯磨き」

厚労省が団塊の世代を含む全国

の50～59歳の男女を対象とした

「第1回中高年者縦断調査」による。

病気やけがの治療、健康の維持にかけた費用
(平成17年10月中)



20日(水) ▶ 歯科疾患総合指導料での文書による

情報提供「診療等の理解促進に長所」— 櫻井議員の必要性問う質問に政府が見解

歯科疾患総合指導料での文書による情報提供の「義務化について、政府は20日、患者自身による効果的な療養管理、歯科診療の内容に対する理解の促進等に長所があるとの考えを示した」

21日(木) ▶ 株式会社の医療機関経営「患者の選別が起こる」日医が見解「最終答申」盛り込みは反対

▶ 厚労省・文書提供調査「医療機関の回答5割弱」(中間報告)

・患者側の調査は12月中を回答期限

22日(金) ▶ 50年後の日本人口 出生率1.26で8993万人

25日(月) ▶ 保険医療機関等からの返還金額

約60億6千万円

17年度取消件数54件で前年比6件増

保険医療機関の指定取消件数は54件、保険医等の登録取消は54人で前年度に比べ6件、19人増えた。取消にかかる発端では「保険者からの通知」が39件と前年度より11件増えている。このうち歯科の保険医療機関等の取消は24件、保険医等の取消は27人で、前年度に比べ5件、7人増えた。

保険医療機関等の指導・監査の実施状況等

(単位:件)

	年 度	保険医療機関等		保険医等	
		歯 科		歯科医師	
監 査	13	28(19)	36(21)	1,072	1,649
	14	19(9)	26(13)	1,378	1,623
	15	24(13)	24(14)	1,291	1,510
	16	32(19)	47(20)	1,174	1,507
	17	35(24)	50(27)	1,399	1,305
個別指導等	13	959 1,518 2,660	1,072 1,649	1,072 1,649	1,072 1,649
	14	1,042 1,553 4,123	1,378 1,623	1,378 1,623	1,378 1,623
	15	1,047 1,452 2,910	1,291 1,510	1,291 1,510	1,291 1,510
	16	936 1,438 3,761	1,174 1,507	1,174 1,507	1,174 1,507
	17	1,032 1,249 3,537	1,399 1,305	1,399 1,305	1,399 1,305

(注)・「監査」の()内は、当該年度に取消処分した件数である。
・「個別指導等」の上段は、個別指導の件数である。
・「個別指導等」の中段は、新規指定個別指導の件数である。
・「個別指導等」の下段は、集団的個別指導の件数である。

1月10日(水) ▶ 将来の医療費見直し

「日医の推計、適当でない」

初の検討会で厚労省が指摘

第1回医療費の将来見直しに関する検討委員会
井原裕宣(東京都社会保険診療報酬支払基金副審査委員長)、鎌形健三(みずほ総合研究所)、権文善一(慶應義塾大学商学部教授)、西村周三(京都大学大学院経済学研究科教授)、橋本英樹(東京大学大学院医学系研究科客員教授)、松山幸弘(医療法人社団誠仁会専務理事)
(敬称略・五十音順)

平成18年度 第9回 社会保険部検討委員会報告

平成18年12月9日(土) 15:00~18:30

1. 報 告

- 1) 11月新入会員 なし
- 2) 「訪問診療・介護保険講習会」小委員会 11月4日(土)
- 3) 社会保険部小委員会 11月8日(水) 20:00
- 4) 支払基金幹事会 11月27日(月) 14:00 酒井会長
9月診療分
・前年同月対比 支払額:101.0% 件数:104.4%
・前 月 対 比 支払額: 96.3% 件数: 97.5%
- 5) 岡山県医療保険保健事業研修会 11月29日(水) 13:00 小林
- 6) 岡山地方社会保険医療協議会 11月30日(木) 13:30 伊丹
・新規指定医療機関 1医療機関
- 7) 社保相談窓口報告

2. 行事予定

- 1) 集団指導(指定更新) 12月14日(木) 15:00
- 2) 「レセプトオンライン化に向けての取り組み」説明会12月22日(金)
- 3) 第10回 検討委員会 平成19年1月13日(土) 15:00

3. 協 議

- 1) 第2回新入会員社保研修会について 3月10日(土) 予定
- 2) 支払基金11月審査について
- 3) 国保11月審査について
- 4) 保険請求具体例の会員への提示について
- 5) 「訪問診療・介護保険講習会」の進捗状況と今後の予定について

4. 「訪問診療・介護保険講習会」小委員会

第134回 岡山県歯科医師会学術集談会のご案内



演 題：

『ペリオの分かれ道—Final Answer?』

講 師：山本 浩正 先生（豊中市開業・PEC主宰）

日 時：平成19年3月4日(日) 10:00～13:00

場 所：岡山県歯科医師会館 5階 大ホール

豊中市でご開業の山本浩正先生をお招きして学術集談会を開催いたします。近年の歯科治療においてチーム医療の重要性が叫ばれており、歯周治療でメンテナンスや初期治療における歯科衛生士の役割が重要となってまいりました。

一方、歯科衛生士の初期治療だけでは治療することのできない歯周病に関しては、歯周外科や再生療法を行うことにより治療に導くことができます。治療の術式やメンテナンスへの移行判断など様々な悩みを抱えている我々開業医がエビデンスをもって治療を行うために、歯周治療におけるメルクマール、診断基準等をご講演していただきます。

歯科衛生士の皆様をお誘い合わせの上、是非ご参加くださいます様お願い申し上げます。

【講演抄録】

歯周治療をしていくうえでさまざまな壁にぶち当たると同時に、さまざまな分岐点に遭遇し悩めます。初期治療では麻酔をしてでもSRPをするのかどうか。SRPをするとすればそれはブロックごとにするのか一気に全顎するべきなのか。ケースバイケースと言ってしまうかもしれませんが、何らかの基準はあるのでしょうか？

初期治療のあと歯周外科に進むべきかどうか、進むとすればどのような術式を選べばよいのか。あるいは何を持って歯周動的治療の終了としメンテナンスに移行していくのか。私自身も臨床の中で悩みながら、反省しながら対処しています。

今回はさまざまな治療オプションの中から選択してくる私なりの基準について、エビデンスのあるものに関してはそれを提示しながら、エビデンスの少ないものに関しては私の考えを述べることでペリオの分岐点再考のヒントにしていきたいと思います。これで迷えるペリオの子羊も少なくなること請け合いです！

【略 歴】

1985年 大阪大学歯学部卒業
 1985年 ONデンタルクリニック（現 貴和会歯科診療所）勤務
 1987年 Institute for Advanced Dental Studiesにて研修
 1987年 米国歯周病学会会員
 1994年 山本歯科開設
 1998年～2002年 大阪大学大学院歯学研究科口腔分子免疫制御学講座在籍
 2002年～2005年 PHEC（Professional Hygienist Education Course）常任講師
 2006年～ PEC（Postgraduate Education Course）主宰

【著 書】

- ・ イラストで語るペリオのためのバイオロジー，クインテッセンス出版，東京，2002年
- ・ Dr.Hiroの超明解ペリオドントロジー，クインテッセンス出版，東京，2004年
- ・ ペリオのインテリジェンスを高めるレビュー・ザ・ペリオ，クインテッセンス出版，東京，2005年
- ・ Dr.Hiroのペリオな気分でメンテナンス，松風，京都，2006年

報 告

学 術 部

◎岡山県・岡山市歯科医師会共催

第186回岡山市歯科医師会臨床放談会

11月12日(日) 本会会館 5 F 大ホール

◎「特定非営利活動法人NPO救命おかやま」 発足会

11月23日(木・祝) 岡山コンベンションセンター

◎正・副委員長会

11月25日(土)，12月6日(水)

報告・協議

- ・ マウスガードに関するアンケートの件

- ・ マウスガード啓発用HP案の件

- ・ 倉敷支部救急蘇生講習会の件

- ・ 第134回学術集談会の件

- ・ チェックバイト・ゴシックアーチ講習会
の件

◎マウスガード講習会反省会

11月25日(土)

◎第2回生涯研修委員会

11月25日(土)

医療管理3年計画“桃太郎プラン”講演会

～考え・実践しよう！ 患者満足と医院経営業績の向上～



■日 時：平成19年2月24日(土)、午後6時～午後8時30分

■会 場：岡山県歯科医師会館5階 大ホール

医療管理3年計画 “桃太郎プラン” に期待すること



高津 茂樹先生

(前日本歯科医師会常務理事 医療管理担当, 日本歯科医療管理学会会長)

これからの歯科医院経営はどうあるべきかー経営理論から学ぶことー



永山 正人先生

(日本歯科医療管理学会副会長)

“桃太郎プラン2007” 実践モニターの募集

医院経営を見直すチャンス

医療管理3年計画“桃太郎プラン”は、これからの歯科医院経営について考え、そして実践参加していただく企画です。対象は県歯会員の皆様です。

“桃太郎プラン2007”講演会に参加して頂き、そして永山 正人先生が提案する“院長(管理者)行動モデル”を医院経営の中で自ら実践していただく実践モニターを募ります。実践期間中、永山先生より実践的アドバイス、簡単な経営分析などを受けることができます。そして、最終的にその成果の評価をして頂きます。

実践モニターの申し込みは？

会報3月号でお知らせします。実践参加により得られる成果は、必ず医院経営業績向上に繋がるものと思いますので、奮ってお申し込み下さい。

平成18年度岡山県学校歯科保健研修会 開催される

12月14日(木) 岡山県衛生会館 三木記念ホール



上記研修会が岡山県・岡山県教育委員会・県歯科医師会の主催で開催され、研修対象者は小・中・高校の養護教諭の先生方と学校歯科医で、参加人数は約300名でした。

開会行事の中で、最近の子供を取り巻く環境の悪化に対応して、酒井会長より「子ども110番連絡所」ステッカー3,500枚を、県下の学校で活用いただけるよう、岡山県教育委員会に謹呈いたしました。

先生方ご承知のとおり、虫歯はどの学校段階でも着実に減少しつつあります。しかしながら近年、虫歯以外にも咀嚼など口腔機能の未発達や歯肉炎の増加、多くの歯牙障害の発生など口腔にかかわる新たな課題が指摘されており、集団または個別に多様な対応が必要となっています。とりわけ、生命を維持し健康を保持増進するとともに豊かな社会性や人格の形成を図るためにも重要な「食」と関連させながら歯・口の健康づくりを通じこれまでの指導に加えて「口」の機能の健全な発育を促進することが重要となってきております。これを受けて、2005年度に学校歯科の大転換がスタートしました。

具体的には

- ①『「生きる力」をはぐくむ学校での歯・口の健康づくり』という冊子の編集・発刊
- ②生活習慣病予防等を目指した歯・口の健康づくり調査研究事業の開始
- ③2005年度末に児童生徒の健康診断マニュアルが改訂され健康志向をいっそう明らかにして学校と地域のかかりつけ歯科医との連携による「CO・GO」事後措置の充実

講演1では、これらに中心的に関わってこられた元文部科学省スポーツ・青少年局体育官戸田芳雄先生に、その実例を含めて総合的に講演していただきました。学校での歯・口の健康づくりは、子ども自身が自分で考え、活動する機会が多く、受身でなく自主的・自立を促す指導ができます。心や体の全体的な健康の理解や自己管理能力の育成をもはぐくみやすくなります。その結果、社会が変化しても自分で課題を見つけ、自ら学び、自ら考えて行動できるようになるきっかけとなる、大変良い方法であると講演されていました。

講演2では、長年学校歯科医として、活動されている栢植紳平先生に、そのお手本となるような、実際に児童生徒は自ら気づき、自ら学び、自ら考えて、効果を挙げているお話を伺い、大変参考になりました。

講演1 (10:30~12:00)

『「生きる力」をはぐくむ学校での歯・口の健康づくり』と 参考資料の活用

講師 国立淡路青少年交流の家所長 戸田芳雄先生

講演2 (13:00~14:30)

『健康は 歯から 口から 笑顔から』

CO・GOをはじめとして

講師 日本学校歯科医会常務理事 柘植紳平先生

(恵谷潤三)

公衆衛生部からのお知らせ

平成19年4月1日より検診判定基準の一部が変わります!!

フッ化ジアンミン銀（サホライド）塗布歯の新しい判定基準

実質欠損を伴う（C1~C4）塗布歯・・・未処置歯（C）

実質欠損を伴わない（C0）塗布歯・・・健全歯（／）

※1歳6ヶ月児検診，3歳児検診，学校検診など全てが対象となります。

岡山県教育職員互助組合健康診断について

現在実施しております標記健康診断は平成19年2月28日(水)で終了となります!!

下記につきご注意ください。

(1)2月分の請求につきましては**平成19年3月5日(月)必着**で事務局宛ご送付下さい。

(平成19年3月6日(火)以降到着分に関しましては協力費の支払いにお時間を頂く場合がございますのでご了承下さい。)

(2)実施期間中の請求・提出漏れがございます場合は早急にご送付下さい。

摂食・嚥下リハビリテーション従事者研修会 第三回 初級コース 参加者募集のお知らせ

近年、歯科医療従事者の中で摂食・嚥下リハビリテーションへの関心が急速な高まりを見せております。そのような中、平成17年に『摂食・嚥下リハビリテーション従事者研修会 初級コース』が開設され、昨年には第二回初級コースも無事開催されました。その結果約100名の受講者の方々が摂食・嚥下リハビリテーションに関する基礎的な知識・技術を習得されました。当研修会の開催に関して関係者の方々から多くの関心・要望が寄せられていることに加えて、今年度より共催団体として岡山県歯科衛生士会も加わり、このたび前回までの内容をさらにボリュームアップして第三回初級コースを開催する運びとなりました。

目 的： 歯科医療ならびに福祉従事者に対する摂食・嚥下リハビリテーションに関する基礎的知識・技術レベルの向上、および関係者間でのネットワーク作り

主 催： 岡山大学医学部・歯学部附属病院
岡山県歯科医師会、岡山市内歯科医師会連合会、岡山県歯科衛生士会

後 援： 岡山大学歯学部第2補綴同門会（鹿朋会）

実施機関： 岡山大学医学部・歯学部附属病院
特殊歯科総合治療部、補綴科（咬合・義歯）

実施会場： 岡山大学医学部・歯学部附属病院 歯学部棟 第一講義室

日 程： 平成19年4月から7月 水曜日（計9回） 午後7：30から9：00

- ① 4／11 総論（皆木省吾先生、岡山大学病院看護部）
- ② 4／25 脳の解剖・画像診断・障害の理解（松井利浩先生・脳外科）
- ③ 5／9 摂食・嚥下障害と評価（石田 瞭先生）
- ④ 5／23 摂食・嚥下リハビリテーション（有岡享子先生）
- ⑤ 5／30 食環境・ポジショニング（舟木美砂子先生・アイ・ソネックス(株)）
- ⑥ 6／13 栄養の考え方（森光 大先生・あいの里クリニック）
- ⑦ 6／27 口腔ケアの実際（高場由紀美先生・口腔ケアステーション 幸せの黄色い歯ブラシの会）
- ⑧ 7／11 リスク管理・胃瘻・終末期医療（梶谷伸顕先生・姫路第一病院）
- ⑨ 7／25 訪問歯科診療における摂食・嚥下リハの実際（村内光一先生・尼崎市開業）

*所属先未記載は岡山大学病院

修了認定： 修了認定試験を実施。試験結果および研修会全出席をもって修了認定とし、修了書を発行します

受講資格： 摂食・嚥下リハビリテーションに従事しているか、あるいは関心のある方

定員約100名

受講費： 歯科医師会会員 無料
歯科医師（非会員） 10,000円

歯科衛生士会会員	2,000円
その他	5,000円

(資料代1,000円および指定図書費用は全員別途必要)

上級コースについて：大学病院や他の医療福祉施設などで研修や症例検討を通して、ハイレベルな知識・技術の習得を目的とし、初級コース終了後に開催を予定しています。初級コース修了が上級コースの受講資格となります。

申し込み・お問い合わせ：岡山市歯科医師会事務局（TEL 086-224-1257, FAX 086-221-2022）に2月末日までお願いします。

なお、FAXにてお申し込みの場合は支部、氏名、歯科医院名、連絡先をご記入の上お申し込み下さい。

基金とのレセプトオンライン化に関する意見交換会

12月22日金曜日午後8時より、県歯会館5階にて岡山県社会保険診療報酬支払基金から長谷川明男幹事長他4名の方においでいただき、【レセプトオンライン請求システムの概況説明】をしていただきました。のち、基金と県歯社会保険部・IT推進委員会との意見交換会を行いました。

(理事 藤澤伸彦)



共済事業部会よりのお知らせ

昨年3月にお返しした特別積立基金返還金で17万円を超える金額は
「雑所得」 となりますので税務署へ申告をお願い致します。

異彩なこの人

名越 厚先生（新見支部）

今回は新見支部の名越 厚先生を紹介します。

趣味としては王道のゴルフについてお話を伺いました。

先生はゴルフの腕前もさることながら学生時代には組織作りにも関わり、現在も趣味としてのゴルフを続けておられます。

（モニター 池田 正）

「ゴルフへの想い」



島原カントリークラブにて

ゴルフには不思議な魅力がある。一度その楽しさを味わうと、まるで麻薬のようにその魅力の虜にされてしまう。

ゴルフブームも下火とはいえ今日のゴルフの隆盛は当然である。しかしながら、大多数のゴルファーは、自分が「あいつ」より少しでも上手くなりたいと念ずるあまり、とかく技術一辺倒になりがちで、ゴルフの一般常識、ルール及びマナーには残念ながらあまり目をくれない。ゴルフの大先輩方が紳士道が地に落ちたと嘆く由縁である。

世の中の現象は、一分の偶然性と九分の必然性の織りなすドラマであると言われる。何事にも大抵は因果関係があり、ゴルフとて例外ではない。

余談ながら日本におけるゴルフの始まりは、明治34年（1901年）神戸在住のイギリス人貿易商が六甲に4ホールのコースを造り「神戸ゴルフ倶楽部」として発足した。

2番目もまた関西の兵庫県でイギリス人によって「横屋ゴルフ・アソシエーション」が造られた。3番目にやっと関東で、明治39年（1906年）に横浜の根岸競馬場内に創立された。さらに明治45年（1912年）に初めての公営コースとして長崎に「雲仙コース」が造られている。日本人が初めて造ったコースは、のちに大蔵大臣で日本銀行総裁の井上準之助が日本人のために大正2年（1913年）「東京ゴルフ倶楽部」であった。

この間、初めてのゴルフ大会は明治40年（1907年）日本アマチュア選手権大会が創設されたが、ほとんど外国人ばかりの参加であった。

以前はブルジョアの遊びで一部の限られた人々しかやれなかったゴルフも現在ではゴルフ場も多数建設され、プレー費も安くなり道具も格安で手に入れる事が出来る様になり誰でもゴルフを楽しめるいい時代になった。

さて、私の青春時代もその魔力にとりつかれゴルフに没頭しました。初めてゴルフクラブを手にしたのは昭和48年（1973年）で、福岡歯科大学の一期生ということもありクラブ活動として体育会を設立し、クラブをつくるという使命がありました。

当時の私はスキーに熱を入れてやっていましたが、温暖な九州の地ではスキーをクラブとして行うには無理がありました。そこで思いついたのが新聞・テレビで見かけるゴルフというスポーツでした。当時（昭和40年代）の産業界は技術革新の時代に入り、高度経済成長が軌道に乗って走り出し、「1億円レジャー時代」などとマスコミにも書かれたように、国民一般が趣味娯楽に目を向けるゆとりが持てるようになったのも、この頃です。

日本のゴルフ界では杉本英世、河野高明、安田春男らの和製「ビッグ3（スリー）」時代を迎え、加えて野球界からの転向のジャンボ尾崎が登場し、彼の豪快なドライバー・ショットがファンを魅了しゴルフに強烈な印象を与えました。

ゴルフをやった事はないが、これだ！と思いました。これを学生のスポーツとして取り入れよう、一年中プレーが出来、相手の力で左右される事なく、自分の技量・努力のみで楽しめる。ゲーム性が高く、メンタルでしかも広大なエリアを3～4名で独占できる、こんなスケールの大きいスポーツがあったんだと思いました。早速、ゴルフ部を創立し部員を募ったところ、なんと40名もの申し込みがありました。

しかし、それからが大変で、当時、ゴルフの思いつきはよかったものの、まだまだ一部ブルジョアの遊びでお金が掛かるというのが定説で、ゴルフクラブもかなり高価なものでした。

その上、ゴルフ場・練習場とかなりの費用が掛かります。「学生の分際でゴルフなんて」と中傷される中、学生ゴルフを確立するために一番重要な事、それは費用の問題で、それを解消すべく、あらゆる努力をしました。

キャディーのアルバイトを条件に早朝・薄暮の無料セルフラウンドをゴルフ場と契約したり、練習場では営業終了後の球拾いを条件に常時無制限打ちっぱなしができるようになり、大学と交渉し学内練習場の建設に着手しました。部員一同大変な労力を費やしたが、なんとかクラブとしての活動が可能となり、創立2年



S50第8回オールデンタル九州志摩芥屋コース



S52第10回オールデンタル岐阜大会（静岡カントリー浜岡コース）

目の昭和51年第7回歯学体に出場、第9回大会では本学が主管を務めるまでになりました。また、52年第三次ゴルフブームの波に乗り全日本学生ゴルフ連盟に参加（当時、関東・関西の2ブロックしかなかったため関西学生連盟に所属）しましたが、会場が関西であり遠征費用も掛かるため、なんとか九州ブロックをと昭和53年に九州学生ゴルフ連盟を福岡大学、西南学院大学と共に設立し、当時、学生ゴルフに理解のあった麻生グループの麻生典太氏（国会議員の麻生太郎氏の叔父）を会長に迎え発足しました。昨年、創立30周年を迎え加盟校56校にのぼり盛大に式典が行われました。

昭和40年代のゴルフ界は職人気質で師弟関係のプロゴルファーがほとんどで学生ゴルフ出身プロは珍しい時代でしたが、現在ではほとんどが学連出身のプロゴルファーで九州学連からも多数輩出しています。

各地の学生ゴルフ連盟が確立し、力をつけて技術向上に努め目覚ましい進歩を遂げています。

この様に私の学生時代はゴルフ技術の向上もさることながら、学生ゴルフの組織作りに専念してきたわけですが、学生ゴルフの草分けとして努力の甲斐があったと、今にして思っております。現在では月1回程度の楽しいゴルフをさせてもらっています。

もう一つ付け加えれば、ゴルフには不思議な社会があります。老いも若きも又、業種や地位も関係なく皆平等にお付き合いできる。まして技量が高くシングルハンディならなおさら一目置かれる。故に人格・品格が同居しなければならない。

ゴルフ程、性格の顕著に表れるスポーツは他にないと思います。

力の続く限り、大いにゴルフを楽しもうではありませんか。

「 麺 好 き 」

倉敷支部 高 務 朋 将

思えば昔から麺類は結構好きでした。ラーメン、うどん、パスタ、蕎麦etc・・・なかでも最近ではラーメンを食べる機会が多いです。皆さん御存知かと思いますが、岡山は全国的にみてもラーメン店が多く、それ故にレベルも高いと言われています。確かに街中を歩いていても郊外を車で走っていてもラーメン店をよく見かけます。昔から有る老舗もあれば新規オープンした店も多いです。最近岡山市の中心部では全国的に有名なチェーン店の出店が進んできて、より一層「ラーメン激戦区」になってきました。

さて、他にもいろいろある飲食店の中でもなぜこんなにラーメン店が話題になることが多いのでしょうか？。自分なりに考えてみました。

1. 比較的安価

単価が高いと気軽にあちこちのお店に度々は行けません。もし自分の好みと違っていても被害(?)は少なく済みます。いろいろなお店に行くことで新たな口コミが生まれてラーメン活性が高くなります。

2. 選択肢が幅広い

スープの味で大別すると塩、醤油、味噌、トンコツ。これに麺の種類(太麺or細麺, 直麺or縮れ麺)やトッピングの具材で本当に店の数だけのバリエーションがあります。「食事の時は味噌だけど、飲んだ後はトンコツだ」とその時の体調や気分によってお店を変えることが出来ます。個人的には1日3食ラーメンでも大丈夫です。

3. 色んなシチュエーションに対応できる

家族で食事に行くことも出来るし、ちょっと小腹が空いた時に一人でふらっと食べる、スポーツの後に仲間と一緒に賑やかに食べる。日常の様々なシーンでラーメン店は活用できます。各店の特徴と定休日を把握し、賢くラーメン店を活用しましょう。ただし、行列の出来るような人気店に子供連れで行く時にはマナーとして比較的空いた時間に行くことをオススメします。

4. 会話の「きっかけ」に最適

こうして原稿を書いている私もそうなのですが、老若男女を問わずラーメンを嫌いな人は少ないので会話の「きっかけ」として案外活躍します。もし相手もラーメン好きだった時には本題をそっちのけ(?)にして非常に盛り上がりたりします。各個人のラーメンに対する思い入れの強さやこだわる点が



違うのも非常に興味深いです。自分のお薦めの店を他人に教えて「美味しかったよ」と言われるととても幸せな気分になったりしますが、冷静に考えると実際は自分に何のメリットも無い事に気がきます。それでも他人に「教えたい！」というのは人間の本質的な欲望なのでしょう。

こうして書いている今も頭の中に色々なお店のラーメンが浮かんできます。私は岡山大学附属病院での勤務が長かったので、同じ医局の医局員と昼食や夕食を食べに行く機会がありました。そんな時は決まってラーメンを食べに行き、各店の比較をしたものです。幸いなことに病院の付近には岡山でも有名なラーメン店が多く様々なラーメンを食べることが出来ました。現在は倉敷での開業生活なのでラーメンを食べる機会はめっきり減りましたが、今でもチャンスがあれば色々なお店に行って新規開拓を行っており、熱いフロンティアスピリット(?)は忘れていないつもりです。

注意：ラーメンはスープまで全部飲むと結構カロリーが高く、脂質や塩分も多いです。替え玉やラーメン店の“ハシゴ”等にはくれぐれも十分に御注意ください。

今回は松本修明先生（倉敷支部）をご紹介します。

同好会だより

『細川一先生，難波一司先生，中村寛人先生おめでとうございます。』

平成18年10月21日(土)，22日(日)に第26回全日本歯科医師テニス大会が東京有明の森公園テニスコートで開催され，岡山から細川一，難波一司，中村寛人，武内典之，大村満晴の5名が参加させていただきました。初日に行われました65歳以上男子ダブルスでは細川一先生が東京の醍醐毅先生とペアを組んでみごとに優勝の栄誉に輝きました。また45歳以上の部では難波，中村ペアが価値ある準優勝を獲得しました。45歳以上の部はつわもの揃いでしたが，そんな中から苦しみながら一戦一戦を凌いで勝ち残って行ったことに対して，本当に言葉に表せませんが，『やったな！』『おめでとう！』というほかにありません。1ポイントをあきらめず，我慢して自らは崩れないぞという意志を持ったプレーが最後までできたのです。そして，1月7日に20人の仲間が集まり，初打ち会と夜には祝勝会を行いました。

次回兵庫大会では細川先生には連続優勝，難波・中村先生には優勝を目指してがんばっていただきたいと思います。

(大村満晴)

岡山大学歯学部同窓会 第2回 リフレッシュセミナー

ペリオ、エンド&インプラント セミナー 2007

－患者さんにとって本当のかかりつけ歯科医院であるために－

1. “品位と威厳”の歯科医療を目指して
(岡山大学歯学部名誉教授 村山 洋二 先生)
2. 根拠に基づく「内科的歯科治療」を目指して
(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 歯周病態学分野教授 高柴 正悟 先生)
3. 歯科医療マーケットの拡大を目指して！
～保健診療100%から自費率90%へ～
(松本歯科大学総合歯科医学研究所教授、インプラント科科长 高橋 慶壮 先生)
なお、大阪大学歯学部臨床教授 野村慶雄先生によるランチョンセミナー
「“Mouth & Body”の取り組み」(協賛：サンスター株式会社)も行います。

日 時：平成19年3月18日(日) 10：00～16：30

会 場：岡山大学歯学部 4 階 第一講義室

会 費：同窓会員 3,000円、 会員外 5,000円(昼食付き)

申し込み先：岡山大学歯学部同窓会事務局 担当 吉塚

FAX：086－234－8150

問い合わせ先：TEL：086－282－0086 メール：hello@oka.urban.ne.jp

担当 岡山大学歯学部同窓会学術 滝川



岡山県歯科衛生士会から

摂食・燕下リハビリテーション従事者研修会 「第三回 初級コース」のお知らせ

平成17年度に「摂食・燕下リハビリテーション従事者研修会 初級コース」が岡山大学と歯科医師会の主催で開設され、この平成19年4月からは、第三回初級コースが開催される予定です。

歯科医療ならびに福祉従事者に対する摂食・燕下リハビリテーションに関する基礎知識・技術レベルの向上、及び関係者間でのネットワーク作りを目的に、前回までの内容をさらにボリュームアップして開催されます。この第3回研修会からは、(社)岡山県歯科衛生士会も共催団体として加わるようになりました。(歯科衛生士会会員は受講料優遇措置あり)この分野に携わっておられる方、また関心のある方は、ぜひご参加下さい。

※詳細は19頁をご参照下さい。

連絡先：(社)岡山県歯科衛生士会 FAX 086－224－0039

〒700－0813 岡山市石関町 1－5 岡山県歯科医師会館 1F

Eメール：momo.odha@gamma.ocn.ne.jp

※ **こちら編集室** ※

山下 「キーワードはアメリカの医療」

聡 先の6カ国協議で北朝鮮は「日本はアメリカの一部、その地方都市が出てくる必要はない」と日本の参加を拒否していました。う〜ん、やはりそういう認識なのか……。昨年の郵政民営化で話題になったアメリカの「年次改革要望書（アメリカの日本大使館ホームページで公開しています。……堂々と……）」。ここ数年の大きな行革はアメリカの命ずるまま進んでいたんですね。最近ではホワイトカラー エグゼンプションもそのようです。どこまでアメリカ化されるのでしょうか？？ちなみに高校生の息子に「今の日本をドラえもんの登場人物で例えると誰？？」と質問すると間髪いれず、「スネオ」と答えました。ん〜高校生にもわかる日本の立場……。

このアメリカ化という名のグローバリゼーションの進展は「ナンバーワンよりオンリーワンをめざせ。ただしリスクは自己責任で」という個人主義、自由主義の考えのもと、国家の運営の責任を個人に転嫁し、弱者切捨ての二極社会を作ろうとしています。医療業界もそのようです。

医療訴訟の簡便化、株式会社の医療参入、民間保険の台頭、保険者直接契約、DRG／PPS（疾患群別包括支払い制度）、混合診療・自由診療の推進、医療IT化、レセプトオンライン化、マネージド・ケアなどなど……医療改革という名の医療アメリカ化。さてさて、これらからどのような医療システムができるのでしょうか？？まずはレセプトオンライン化。これは、主体省庁は経済産業省ということで、医療問題ではなく、経済問題であることがわかります。はじめに医療費削減ありき？？医療機関には余りメリットなく、患者、保険者強化につながるデータの提供。これをさまざまな目的に使われるそうです。ますますガラス張りになる我々医療業界。喜ぶのは誰？？国民？国？？それとも……？？キーワードは「アメリカの医療」。まあ、これらは情報として……でも、そうなる前提で心しておきましょう。

お知らせ

日曜・祝日の開館予定日 ○印 開館予定 ×印 閉館予定

2月	4日(日)	11日(日)	12日(祝・月)	18日(日)	25日(日)
	×	×	×	○	×
				9:00~17:00	
3月	4日(日)	11日(日)	18日(日)	21日(祝・水)	25日(日)
	○	×	○	×	○
	9:00~13:00		9:00~15:30		9:00~15:00

※行事等の都合により変更となる場合もあります。 ※詳細については事務局にお問合せ下さい。

会 員 異 動

12月末日現在 正会員数1,048名

◎番号の新設・変更

石井 彰夫 正会員 P7 岡山支部
[新] (診) FAX (086) 272-7541

◎連絡先の変更

伊原 徳一郎 正会員 P30 倉敷支部
[新] 〒710-0826
倉敷市老松町5丁目1-20-201
TEL&FAX (086) 426-0726

◎訂正及び削除

佐藤 眞 正会員 P13 岡山支部
削除 (診) FAX (086) 253-1163

近藤 貴士 正会員 P13 岡山支部
訂正 (診) 岡山市海吉1835-10

夏秋 伸邦 正会員 P42 都窪支部
訂正 (ご氏名) 夏秋 信邦
(診) 倉敷市高須賀187-1

藤原 英輔 正会員 P45 玉野支部
訂正 (診) 玉野市八浜町八浜645-1

◎合併による住所変更

(御津郡建部町)
石川 拓志 正会員 P24 御津支部
(診) 岡山市建部町宮地31-1

杉山 重信 正会員 P27 津山支部
(診) 岡山市建部町福渡991-3

(赤磐郡瀬戸町)

岩藤 葉子 正会員 P48 赤磐支部
(診) 岡山市瀬戸町沖343

岸田 脩作 正会員 P48 赤磐支部
(診) 岡山市瀬戸町瀬戸88-5

岸田 智之 正会員 P48 赤磐支部
(診) 岡山市瀬戸町沖328-1

早瀬 康博 正会員 P49 赤磐支部
(診) 岡山市瀬戸町万富345-3

日下 芳紀 正会員 P49 赤磐支部
(診) 岡山市瀬戸町下195

吉崎 文彦 正会員 P49 赤磐支部
(診) 岡山市瀬戸町瀬戸78-5

吉崎 元彦 正会員 P49 赤磐支部
(診) 岡山市瀬戸町瀬戸78-5

◎退 会

藤井 武雄 正会員 P19 岡山支部

(P = 会員名簿のページ)

事務局だより

2月の収納金

1. 本 会

- (1) 診療報酬割会費（社保、国保11月診療の窓口分を含む総診療費の $\frac{2.8}{1000}$ を社保分から控除）

2. 全国歯科医師国保組合

- (1) 収入割、均等割保険料調定額
 (2) 収入割保険料（平成17年支払いの窓口分を含む総診療費の $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$ ）

3. 日本歯科医師会

- (1) 年金拠出金（3月分）
 (2) 福祉共済負担金（4, 5, 6月分）

12月 会の動き

1日 編集委員会 都道府県歯科医師会事務長事務連絡会 （於東京）	14日 理事会 岡山県学校歯科保健研修会 社保集団指導
2日 大阪歯科大学岡山県同窓会平成18年度懇親会 ビーマックス（専門学校）との面会	平成18年度第1回岡山産業保健推進センター 運営協議会
4日 医療管理部正・副委員長会 本会学院規則・規程集改定委員会	岡山東税務署と面会
5日 本会学院第4回記念誌編纂委員会 平成18年度第3回スポーツ科学特別委員会ア ンチ・ドーピング推進委員会	16日 本会・関連団体役員合同懇談会
6日 学術部正・副委員長会	17日 第7回マウスガードカンファレンス（於大阪）
7日 理事会 常務理事会	18日 支払基金幹事会
8日 井原支部平成18年度総会、忘年会	19日 編集委員会 日本プライマリ・ケア学会第14回岡山県支部会 本会学院記念式典準備委員会
9日 児島歯科医師会忘年会 都窪歯科医師会忘年会 社会保険部検討委員会	21日 理事会 編集委員会 中国歯科用品商協同組合岡山県支部と面会
11日 岡山大学歯学部教授会懇親会	22日 支払基金との意見交換会
12日 編集委員会 本会学院教務会議	25日 平成20年度からの特定健診・特定保健指導に 係る研修会
13日 日本学校歯科医会理事会・勉強会・年末懇談会 岡山県学校歯科保健研究会講師懇談会 対外広報 RSK（山陽放送）生放送に出演	26日 岡山地方社会保険医療協議会 日本学校歯科医会「学校歯科医の活動指針」 改訂版打合せ会
	27日 百周年記念事業小委員会
	28日 百周年記念誌・沿革誌(史) 委員会

2 月 ・ 3 月 本会の予定

2月1日	理事会 編集委員会 岡山県保険関係連絡協議会	24日	「桃太郎プラン2007」講演会 予算・決算特別委員会 監事会
5日	本会学院職員会議	26日	支払基金幹事会
6日	「岡山県在宅ケア推進事業」における 訪問介護推進協議会	3月1日	理事会 編集委員会 日歯議事運営特別委員会
7日	日歯予算決算特別委員会	4日	第134回学術集談会
8日	理事会 編集委員会	7日	本会学院一般二次試験
9日	平成18年度日本歯科医師会歯科医師青 色申告会全国連合会評議員会 本会学院運営協議会	8日	理事会 編集委員会
13日	本会学院一般二次試験願書受付 (～3/5)	10日	本会学院第48回卒業式及び謝恩会
15日	理事会 編集委員会	11日	和気支部総会・懇親会
16日	歯科医師国民年金基金理事会・代議員会	15日	理事会 編集委員会
17日	本会・支部連絡協議会	20日	編集委員会
20日	編集委員会	22日	理事会
22日	理事会 第4回「中規模歯科医師会連合会」	23日	平成18年度岡山大学歯学部謝恩会
23日	日本学校歯科医会予算決算特別委員会 都道府県歯科医師会会長会議	25日	第149回定時代議員会 福祉共済会定時代議員会 第119回定時総会

2月・3月 支部の予定

2月1日 津山支部定例会

3日 児島支部学術講演会

4日 倉敷支部学術講演会

7日 小田支部勉強会

8日 玉島支部役員会

9日 児島支部理事会

13日 岡山支部第21回理事会

新見支部理事会

14日 玉野支部理事会

真庭支部理事会

19日 津山支部理事会

24日 新見支部総会

27日 岡山支部第22回理事会

3月1日 津山支部定例会、定時総会

4日 岡山歯科技工専門学校第四次入学試験

7日 真庭支部支部会

8日 玉島支部役員会

11日 和気支部総会、社保講習会

県歯・県歯連訪問

13日 岡山支部第23回理事会

新見支部理事会

14日 岡山支部第93回定時総会

玉野支部理事会

15日 勝・英支部定例会

18日 岡山歯科技工専門学校第32回卒業式

20日 児島支部総会

27日 岡山支部第24回理事会

28日 瀬戸内支部例会

29日 津山支部理事会

予定 高梁支部総会

日本の保険は、ジャパンが変える。

お客様ひとりひとりのカーライフに対応する補償内容を可能にしたニーズ細分型自動車保険「ONE-do」やインターネットによる契約と行き先別にリスクを細分することで最大40%（当社比）の割引を実現した新・海外旅行保険「off!（オフ）」など。

あったらいいな、をカタチにする柔軟な発想ときめ細やかなサービス。

21世紀、日本の新しいライフスタイルにあった高品質の安心を力強くご提供します。



損保ジャパン

株式会社 損害保険ジャパン

岡山支店 岡山総合支社 市場開拓グループ
〒700-0913
岡山市大供1-2-10 損保ジャパン岡山ビル
TEL:086(225)1045 FAX:086(225)1220

※損保ジャパンは、第一生命と包括業務提携しています。

◎日立特約店



東和ハイシステム株式会社

本社◎岡山市今2丁目2-9

代表電話 086-243-3003

FAX 086-243-6838

ホームページ

<http://www.towa-hi-sys.co.jp/>

E-mail ths-info@towa-hi-sys.co.jp

親しまれ、愛され、信頼されて 日立とともに21世紀を躍進！

電子カルテシステムの研究開発一筋
お客様の満足が私たちの喜び

私たちは、

Best Solution Partner

○地域密着の完璧なサポート体制

サポートなくして販売なし、地域密着の「即行く、即やる」のサポート体制。特に電子カルテは即対応が絶対必要。

○全国で初めての互助会(HMG)

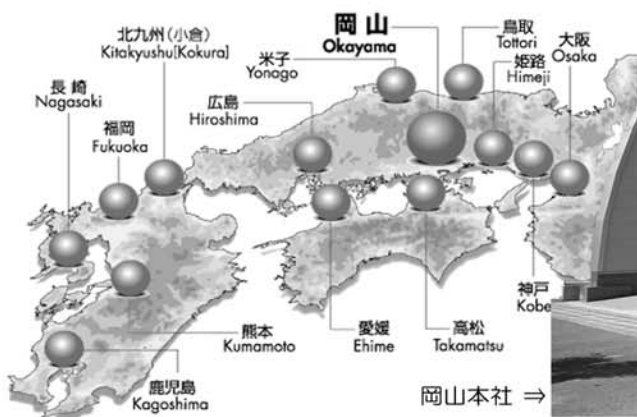
ユーザーの先生方が任意で設立された互助会組織です。少しでも安く、経費のかからない方法で電子カルテシステムを使っていくことを目的として設立されました。他社のように年額10万前後の保守料は当社には必要ありません。会の運営は先生方が行い、当社が事務局です。

○ご要望を、ソフト開発に活かす製販一体の専門企業

歯科システムの研究開発から販売・サポートまで一括で手がけ、使い勝手のよさを追求し、進化を続ける企業、それが当社です。

「即行く、即やる」信頼のサポート体制

日本一の電子カルテシステムの開発に挑戦。



Happy Smiles & Heartful Communication

心身ともに健やかに……これがモリタの願いです

「いつまでも健康であり続けたい」

これは全ての人の願いです。

モリタは、一人でも多くの「幸せな笑顔」に出会うよう、

歯科医療のための「心の通い合う」診療環境の提供に努めています。



Happy Smiles & Heartful Communication

株式会社モリタ

大阪本社 大阪府吹田市垂水町3-33-18 〒564-8650 TEL:06-6380-2525
東京本社 東京都台東区上野2-11-15 〒110-8513 TEL:03-3834-6161

株式会社モリタ製作所

本社工場 京都府京都市伏見区東浜町1680 〒612-8533 TEL:075-611-2141
久能山工場 京都府久世郡久能山町大字市田小字新珠城190 〒613-0022 TEL:0774-43-7594

株式会社モリタ東京製作所

本社工場 埼玉県さいたま市中央区上落合2-1-24 〒338-8538 TEL:048-852-1315
伊奈工場 埼玉県北足立郡伊奈町小室7129 〒362-0806 TEL:048-723-2621

平成19年2月1日発行(毎月1日発行)
昭和42年4月3日 第三種郵便物認可

岡歯会報

2月号

通巻第七二号

定価一〇〇円

編集人

中村

慶男

発行人

酒井

昭則

発行所

岡山市石関町一―五(購読料は年会
費に含まれる)
岡山県歯科医師会

